

2026年度(令和8年度)学校評価自己評価表

校 番	福山市立広瀬学園小・中学校
最終更新日	2026年(令和8年) 4月 1日

I 福山市

めざす姿	すべてのこどもたちが、自分自身の成長を実感できる学校教育の実現
------	---------------------------------

II 自 校

前年度学校運営協議会(学校関係者評価)の主な内容
○ 今の取組・雰囲気を継続してほしい。 ○ 自分らしく、のびのびとした児童・生徒が多いと感じる。 ○ 小中ともに、子どもたちの言葉や思いなどに、先生が丁寧に応じ、子どもたちの想いを考えて、対応している姿がよいと感じた。 ○ 子どもたちが、興味を持って参加すること、「知りたい」学びや「やってみたい」思いを大切にしてもらってるなー、と先生方の取組がありがたいと感じました。 …など、肯定的なご意見を多くいただきました。

学校教育目標
心豊かで 主体的に学び たくましく生きる子どもの育成

現 状
<児童・生徒> 不登校傾向、大人数の集団に馴染めない等、さまざまな背景を持った児童・生徒が多く在籍している。年度途中から転入学する児童生徒も多い。そのため、学力のスタートラインがそれぞれであり、学力差が顕著に見られる。 自分を表現することや人間関係を築くことなど、表現力や対人関係能力の課題がある児童・生徒が多数在籍し、自己肯定感や自己存在感の向上を必要としている。 <授業> 「自分らしく学ぶ」をキーワードとして、学園全体で自分のペースや自分の方法で学べることを大切にしている。 基礎的・基本的な学習内容を定着させるために、自身の学びの現在地を知り、学び直しや自身の基礎的な事項の定着を図るなど個に応じた指導に取り組んでいる。児童・生徒が主体的に授業に取り組める工夫や異年齢での関わりを大切に組みを進めている。

育成する力 資質・能力	めざすこども像
「基礎的な知識・技能」 「課題発見・解決能力」 「コミュニケーション能力」	【自律】 「自分らしく ハッピーに!」 ・夢や目標に向かって見通しをもち、ねばり強く行動できる子ども 【共生】 「仲間と共に ハッピーに!」 ・友達の良さを認め、課題解決に向けて共に取り組む子ども

研究	テーマ	自分で伸びる(自分で育つ)児童・生徒の育成 ～「自分らしく学ぶ」スタイルを通して～
	内容等	○各教科・「広瀬タイム」・そのほかの教育活動全般を通して ○「自分らしい学び」を推進し、「自分を育てていくサイクル」を一人一人が見出していく。 めざす授業の姿 ○(授業の姿) 自分らしさを出しながら、どんどん自分で伸びようと成長しようとする姿の見える授業 ○(児童・生徒の姿) ①自分を知る ②目標を設定 ③自分を高める手だての自己選択・自己決定 ④豊富なトライ・失敗・試行錯誤 ⑤結果に基づいたフィードバック(振り返り) ⑥改善プラン設定 ※①～⑥の自己成長サイクルを自分で回していく ○(教師の姿) ・安心・安全の風土醸成 ・与えすぎない, 教えずすぎない ・引き出す対話(ファシリテート力) ・環境の提供(人・物・場所) ・豊富な選択肢の提供 など

Ⅲ 目標・取組及び評価指標等の設定と評価

校番84・38

福山市立広瀬学園小・中学校

年 目	中期経営目標	重 点	分 類	短期経営目標	目標達成に 向けた取組	評価指標	中間評価(10月1日)				最終評価(2月末)				
							□指標に係る 取組状況	プロセス 評価	達成 評価	改善方策	□指標に係る 取組状況 ◎短期(中期)経営 目標の達成状況	プロセス 評価	達成 評価	総合 評価	改善方策
2	【多様な学びの場】 《デザイン部》 『自分らしく学 び・伸びること ができる児童・ 生徒の育成』	★ ★	2 年 目	○「自分らしい学 び」をデザイン し、主体的な学 びを推進する。 ・主体的・自律的 な学びの力	①広瀬タイムや行事 等「自分らしさ」を 出せる、主体性を促 す単元づくり・場づ くり・授業づくりを 推進する。 ②自分らしさを出せ る多様な学びの場 を設定する。	① について 【児童生徒アンケ ート 肯定評価80%】 ・広瀬学園は、「自分 らしく学ぶ」こと ができる。 ・自分は、成長したと 感じる。									
1	【基礎学力の向上・ 学び続ける力育成】 《デザイン部》 『個に応じた学 力の向上』と 『自分を伸ば す学びのサイ クル』の育成	★	1 年 目	○自身の学力の現 状を知り、自分 を伸ばす「自分 らしい学び方」 を理解し、実践 する力を育成す る。	①自分の学力を知り、 自分なりの学び方 を習得させる。 ②目標設定と達成を 積み重ねながら、成 長を実感させる経 験を積ませる。 (テスト、ミニテ スト 等)	【児童生徒アンケ ート 肯定評価80%】 ・「自分らしく学ぶ方 法」を見つけてい る。 ・学力が伸びている と感じる。 ・学力個人内成長 8 0%以上 (福山市調査他)									
2	【不登校未然防 止と支援・個に 寄り添った支 援】 《サポート部》 『自分らしく生 活し、学校が ハッピーと感 じられる児 童・生徒の育 成』	★	2 年 目	○「安心・安全」 を感じ、「自分 らしさ」を出せ る居場所づく り。 ○「自分らしさ」 を発揮し、自分 なりの成長を実 感できる児童・ 生徒育成	①「安心・安全の風 土醸成」 ・一人ひとりの違い を認め合い、自分 らしさが出せる。 ・tryと失敗が奨励さ れ、challengeでき る。 ・安心できる人間関 係の構築。(仲間) ・相談できる信頼関 係の構築。(教職 員) ②「自分らしさ の認識と発 揮」 ・自分の「得意・不得 意・強み・弱み」を理 解し、ありのままの 自分を受け入れ、価 値観や性格を大切に させていく。 ③「成長の実 感」を支援 ・個別のサポート計 画等を活用し、自 己の変容・自己の 成長を実感させる	① について 【児童生徒アンケ ート 肯定的評価80%】 ・学校は楽しい。 ・学校は安心できる。 ・信頼でき、相談でき る先生がいる。 ・「自分らしさ」が認 められていると感じ、 友達と安心して過 ごせる。 ② について 【児童生徒アンケ ート80%】 ・得意なことや不得 意なことなど、自 分らしさを知って いる。 ・自分らしくていい と感じる。 ③ について 【教師アンケート 肯 定的評価100%】 ・計画的・継続的な支 援を続け、成長を 実感させている。									

2	《総務部》 【生き生きと働ける職場風土の醸成】	★	2 年 目	○「心理的安全性のある職場風土醸成」 ○「自分らしさ」が出せ、「自己成長の意欲」や「やりがい」が持てる職場づくり	①について ・安心して働ける人間関係の構築。 （傾聴・共感） ・相談、援助を求めやすく、サポートし合える風土づくり ②について ・職員の「やりたい」「なりたい」「強み」、「自分らしさ」について対話、コミュニケーションの推進。 （面談、MTH 研修等、各種研修 等）	【教職員アンケート80%以上】	① 職場の心理的安全性は高い	② 自分の強みや自分らしさを活かして働けている。	③ 小中の枠を超えた対話が増え、学園としての意識が高まった。										
---	----------------------------	---	-------------	--	---	-----------------	----------------	--------------------------	--------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--